

調査隊員募集

藤前干潟の鳥をみんなで調べてみよう

集合場所:名古屋市野鳥観察館

調査日時:※干潮に合わせて実施するので毎月日時が変わります。

渡り鳥が多く飛来する「藤前干潟」、今まで多くの方がこの干潟の鳥を調べてきました。しかし、鳥たちには翼があります。1日のことで沢山いた鳥、珍しい鳥や貴重な鳥が記録から外れることがしばしばあります。

年間を通して渡り鳥を調査し記録していく事です。することで鳥達の生態をより深く知ることが出来、その記録を全国各地の記録を比較とすると藤前干潟が貴重な干潟であることを証明することが出来ます。

多くの方が参加することでより正確なデータを記録することが出来るのです。

- ・鳥のことはあまり分からないがメモぐらいなら
- ・少しわかるからもっと知りたい
- ・結構知っているから藤前干潟の自然の為に力になりたい
- ・珍しい鳥に出会いたい

小中学生や初心者、ベテラン問わず幅広く歓迎します。

春

・オーストラリアや東南アジアからオオソリハシシギ、メダイチドリが飛来し繁殖地へ向かう途中で「藤前干潟」へ舞い降ります。また、コアジサシ、ササゴイのようにこの近辺で繁殖する鳥も飛来します。

秋・冬

・シベリアで繁殖したカモ達が大群で飛来します。また、アラスカで繁殖したハマシギも大群で渡ってきて冬を越します。旅鳥として通過するものもいます

渡り鳥調査隊・調査実施日時

調査日	集合時間	干潮時間	潮位	観察できる主な野鳥
7月20日(土)	9:00	9:50	0.44cm	カワウ、サギ類、カモ類、ミサゴ、カモメ類
8月24日(土)	13:00	13:49	0.60cm	カワウ、サギ類、カモ類、ミサゴ、シギ・チドリ類、カモメ類
9月7日(土)	13:00	12:56	0.54cm	カワウ、サギ類、カモ類、ミサゴ、シギ・チドリ類、カモメ類
10月5日(土)	10:00	11:58	0.62cm	カワウ、サギ類、カモ類、ミサゴ、シギ・チドリ、カモメ類
11月2日(土)	9:30	10:55	0.76cm	カワウ、サギ類、カモ類、ダイゼン、ハマシギ、カモメ類
12月21日(土)	13:00	13:56	0.90cm	カワウ、サギ類、カモ類、ダイゼン、ハマシギ、カモメ類

持ち物 持っていれば双眼鏡・望遠鏡・図鑑等・筆記用具、
夏場は帽子・水筒、冬場は防寒着

お問い合わせ

・名古屋市野鳥観察館
〒455-0845 名古屋市港区野跡4-11-2稲永公園内
tel052(381)0160 / fax052(381)0160
メール: nagoya.kansatukan@car.ocn.ne.jp

主催:名古屋市野鳥観察館指定管理者 東海・稲永ネットワーク